

「霊峰、につぼん百名山、花の百名山」名だたる白山に乾杯♪

(報告) SM

◎ 日程： 2025年7月22日(火)～24日(木)

◎ メンバー：SM(L)、IK、SS、TI

金沢駅にて手配をしていたレンタカーで今夜の宿泊地、白山白峰温泉へ向かう。

2日目、白峰温泉郷から白山登山口の別当出会までは車で40分程とのことなので宿を朝4時30分出発する。早朝にも関わらず後ろから二台の車がピタリと付いてくる。別当出会近くになると路駐の車が列をなしている。既に駐車場は満杯の様子に我々も隙間を見つけて何とか路駐に成功?5分程歩いて立派な設備の整った別当出会に着く。



宿でおにぎりにしてもらった朝食をほおばっている間も次々と登山者が出発して行く。5時50分、長いつり橋を渡り砂防新道を登る。初めからの急登にゆっくりと歩く。先ず目指すは登山口から50分の中飯場、そして1時間30分登って甚之助避難小屋そして1時間10分で黒ボコ岩となる。先を行くIKさんには申し訳ないが我々には時間通りに歩けるはずがない。息を切らしながらも見上げれば澄み切った青い空と白い雲のコントラスト、谷を挟んで望む滝、今が盛りの花々と一つ一つに感激し中々足が前に進みません。しかしこの白山は登山道、豊富に使える水場、トイレと整備が行き渡っています。避難小屋とは思えないほど立派な甚之助避難小屋の水洗トイレにも驚きです。白い石が敷き詰

められた石畳の十二曲りを喘ぎ喘ぎやっと黒ボコ岩に到着、くずれるように腰を下ろして一休み。大きな岩の隙間から通る風が冷蔵庫の中に居るように気持ち良い。黒ボコ岩を後に直ぐに広がる草原、弥陀ヶ原に伸びる木道が素晴らしい景色を見せてくれます。草原の先に雪渓と御前峰が望めます。ほんの少しの楽園歩きを楽しみ、木道が終われば五葉坂をひと頑張りの登りで白山室堂に到着するのだが、そのひと頑張りの長いこと。



室堂ビジターセンターの淹れたて熱々コーヒーでゆっくりランチタイムをとり御前峰に向け登山開始。クロユリ、クルマユリの群落に見惚れてしまう。白山最後の登り何とか御前峰奥宮に到着し一礼をしてから素晴らしい展望を満喫する。



半分雪に覆われた紺屋ヶ池のコバルトブルーが素晴らしく綺麗です。もっと雪が少なくなると「ドラゴンアイ」とか言われてこれを目当てに登る人もいるとか？名残惜しいが御前峰を後にお池巡りに急ぎます。下りたのは我々のみで静かに佇む数種のお池、まだ雪を被った池、何度か雪渓を渡り、群落を作って咲く花々を存分に楽しんだお池巡りになりました。

室堂宿泊棟での夕食までのひと時、今日一日の充実感で一杯、夕食での生ビールの美味しさが身体に沁みわたります。



白山頂上登拝のカップ



別山を望む

朝、4時40分室堂の気温9℃。ダウンを着ていても寒いです。朝日に染まる雲が刻々と色を変えてオレンジ色に空を染めきれいな朝焼けです。今日の下りのエコーラインは、5日前に崩落箇所あり。観光新道は登山道危険箇所あり通れないことは無いがどちらも自己責任でと云う事です。諦めて安全第一登った道を下ります。今日も早朝から登山者が続々と登ってきます。登り優先、道を譲るのに忙しいです。とは云うものの一気に下って吊り橋わたり白山登山無事終了しました。さすが「花の百名山」その花の最盛期に登れた事に大満足と感謝でいっぱいです。数々の花に出会って花の名が分かっただけでも30種類の花がありました。

《コースタイム》

23日：宿 4：40～別当出会 5：20－5：50～中飯場 6：40～甚之助避難小屋 8：50～白山延命水
10：20～黒ボコ岩 10：25－10：45～白山室堂 11：15－12：25～御前峰 13：10－
13：30～お池巡り（左まわり） 13：30～白山室堂 15：20

24日：白山室堂 6：05～黒ボコ岩 6：30～甚之助避難小屋 7：30～別当出会 9：45